



次世代のリアルタイムアプリケーション - パフォーマンス、拡張性、そして開発における柔軟性 - を兼ね備えた McObject 社が提供する新しい eXtremeDB4.0

*小さなフットプリントデバイスから高度なソーシャルネットワーク製品まで：
myYearbook 社と SCL Elements 社は、新たに eXtremeDB のソリューションとしての幅の広さを証明*

イサコア、ワシントン州 - 2009 年 11 月 9 日- リアルタイムアプリケーション用組込みデータベース業界の改革者である McObject®社は、本日同社の主要製品である eXtremeDB™Ver4.0 がリリースされたことを発表しました。この度のリリースは、特に昨今増え続けるマルチコアシステムにおいて、より高速で拡張性を持った顧客のアプリケーション開発を可能にし、その結果として柔軟に対応できるような優れた製品をリリースさせるといふ、以前から提唱し続けている McObject のコミットメントであります。また、同社は、eXtremeDB™Ver4.0 の多様な機能を使用した 2 社の新しい顧客事例、- ひとつは大容量の Web アプリケーションを扱うシステムで、もう一つは小さなフットプリントを搭載した製品- を発表しました。その 2 社とは、ソーシャルネットワーキング分野で 5 本の指に入る myYearbook 社と、建物やラボラトリオートメーション用の CAN2GO ネットワーキングテクノロジーのメーカーである SCL Elements 社であり、これら 2 社は、製品内のテクノロジーの機能強化を確立させるために eXtremeDB を採用しました。

McObject の eXtremeDB を使用することにより、ユーザーは高パフォーマンスのリアルタイムシステム製品を作成するために独自のデータ管理機能を作成する必要がなくなり、サポートコスト、並びに開発コストが削減できます。製造メーカーにとって、eXtremeDB の節約されたメモリ使用量や CPU サイクル使用量は、結果として製造コストを低く抑えることができ、ハードウェアのコストを下げることに繋がります。- すなわち、エンドユーザーへの提供価格を抑えることができ、マーケットシェアを広げることが出来ます。クリティカルデータハンドリングが必要なジェット戦闘機のナビゲーションシステムであっても、金融サービス用のリアルタイムな Web アプリケーションであっても、eXtremeDB は、データの絶対的な信頼性と確実性、統合性の確立のために多様な機能を提供しています、- タイプセーフプログラムインターフェースから、オプションとしてご提供している High Availability 機能まで -

「eXtremeDB™Ver4.0 のリカバリと永続性機能のサポートによって、我々の伝統的な RDBMS システムとインデックスは補強され、特別に最適化されたハイパフォーマンスな 64bit のアプリケーションは、たった一つの 16 コアのサーバーで一日当たり 5000 万件以上のインターネットアクセスに耐えられるようになりました。」と myYearbook 社のシニアデータベース管理者 Jonah Harris 氏は、言います。「eXtremeDB を使用することにより、我々は、いくつもの 64bit のキャッシュ最適化アプリケーションを開発することができました。そして、そのレスポンスタイムのすべては、大規模なユーザーとユーザーのマッチングの割合計算から、複雑なオプションでのユーザー検索まで、ほとんどがミリ秒未満です。」

McObject は、Ver4.0 を、eXtremeDB が採用されている幅広い分野から得られた経験を通じて作成しました。それは、コンシューマエレクトロニクス、テレコミュニケーション、ウェブサービス、軍需・防衛システム、産業システム、金融サービスにまで及びます。これらの業界は常に共通のビジネス要求を持っていました。つまり、スマートな機能をエンドユーザーのアプリケーションとデバイスに提供することをサポートする、効率的で、信頼性の高いデータ管理です。世界各国の何百という企業が、このゴールに行きつくために McObject のテクノロジーを信頼し、開発や製造におけるコスト削減に McObject が貢献していることを認識しております。

「SCL Elements 社の CAN2GO モニタリング&コントロール・ネットワークシステムは、環境のモニタリングやプロセスコントロールの新しい試み対して、シンプルでフレキシブルなソリューションを提供しています。」と SCL Elements 社の Simon Leblond 社長は、言います。「無線センサーネットワーク用の我々のアクセス・ポイントデバイスの重要なコンポーネントとして、McObject の eXtremeDB は、最小のメモリと CPU で、複数のセンサーからのデータを管理し、洗練されたデータの検索と抽出を提供しています。データベースはユーザーに膨大なセンサーのパラメータ定義とシームレスな統合を可能にします。そして、それは、我々の製品の性能のキーとなります。」

McObject の eXtremeDB™ Ver4.0 は、以下のような、今までに例のない新しいレベルでの拡張性、高速化されかつ効率的なリソースを持った開発機能を顧客に提供することが出来るようになりました。

- **Multi-Version Concurrency Control(MVCC)Transaction Manager** - “ロック”が不用となるデータベースへのアクセスを制御するための eXtremeDB の新しいオプションです。顧客は、飛躍的に、特にマルチコアシステムや大量のタスク、プロセスを持ったアプリケーションにおいて、パフォーマンスや拡張性が改善されます。
- **New Index Structures** - eXtremeDB4.0 は、KD Tree をサポートします。開発を容易にし、データ処理を加速し、開発者により効率的な検索クエリ機能の追加を可能にするデータインデックスです。
- **Data index algorithm** - eXtremeDB4.0 の Data index algorithm は、MVCC Transaction Manager によって最適化され、より高速なパフォーマンスを実現させます。
- **Logical Database Devices** - このリリースは、論理データベースデバイスのコンセプトを導入しました。そして、それは、インメモリでも、永続的記憶装置でも、また両方でも、データベースを作成するコマンドを簡略化します。また、パフォーマンスの最適化の技術と、2 つ又は、それ以上の数のストレージデバイス(SSD のような)が動いている時のデータベースのリカバリ機能が追加されました。
- **New Application Programming Interface(API)** - eXtremeDB4.0 は、既存の大きな開発用ツールセットに新しい Uniform Database Access API を拡張をしました。この“万能”な関数ライブラリは早くて -C/C++ネイティブインターフェイスとして- そして、すべてのプロジェクトから利用可能です。また、eXtremeDB は、業界標準の SQL API サポートと同様に、特定プロジェクトのネイティブ・インターフェイスをご提供します。

「我々の顧客は、よりパワフルで信頼性のあるテクノロジーを持った製品を市場にもたらす手法を探しており、そして従来よりも早くこれを成し遂げる必要があります。」と McObject 社の最高経営責任者の Steve Grave 氏は言います。「顧客のアプリケーションが大きく変化する一方で、顧客は同じ困難な局面 -具体的には効率よく大容量の複雑化したデータを管理する方法 - に直面します。McObject はもっとも高度なリアルタイム組込みデータベースシステム eXtremeDB4.0 で、この挑戦に取り組んでいます。eXtremeDB4.0 は、我々の顧客のそのエンドユーザを満足させる優れた機能、パフォーマンス、そして信頼性をもったソフトウェアと製品を提供することを可能にします。」

McObject 社について

McObject 社は、データベースとリアルタイムシステムのエキスパートによって設立され、既存のインテリジェントデバイスを、よりスマートで信頼性を高くかつ低コストに開発・保守を可能にするためのテクノロジーを提供します。eXtremeDB™ インメモリデータベースはすでに多くの採用実績があります。EAD 社、DaimlerChrysler 社、Boeing 社、TycoThermalControls 社、JVC 社、F5Networks 社、SeagateTechnology 社、NexTone 社、Motorola 社等を顧客に持ち、販売・サポートを行っています。McObject 社は米国ワシントン州イサコアに本社を構え、革新的技術サポートを提供します。

McObject and eXtremeDB are trademarks or registered trademarks of McObject LLC. All other company or product names mentioned herein are trademarks or registered trademarks of their respective owners.